報告第1号　議員退任について

白河商工会議所

①株式会社ピーアンドケーカンパニー（3号議員）
　職務執行者 代表取締役　和知　裕幸氏

（経過・理由）

●令和3年12月14日（火）来所。
●株式譲渡による代表者変更（令和3年10月28日付）
●令和3年12月14日付の退任届を受理。
　＊当所会員継続は、新代表者に確認する。

3号議員の退任は一例目のため、補充選任は不要。

②株式会社緑川時計店（1号議員）
　職務執行者 代表取締役　緑川　源一氏

（経過・理由）

●令和3年7月、くも膜下出血による長期療養中（意識不明）
●娘の弥生氏より、令和3年12月31日付の「退任届」を令和3年12月22日郵送で受理。
　＊当所会員は、継続。

1号議員の退任は二例目のため、補充選任は不要。

報告第2号　白河市緊急経済対策第4弾換金状況について（1/6付）

白河商工会議所

1. クーポン発行世帯数

25, 021世帯

2. クーポン発行金額

25, 021世帯×5, 000円
＝125, 105, 000円

3. 登録店舗数

323店舗

4. クーポン換金額

16,173,250円

5. クーポン換金率

12.92%

6. 換金実績（上位）

	事業所名	金額	地区
1	㈱魚一商店	1,899,750	表郷
2	白河商事(株)	1,875,000	白河
3	（株）アーバン	1,714,000	東
4	焼肉天心	686,000	白河
5	セブンイレブン結城店	655,750	白河
6	とんかつとん亭	614,000	白河
7	セブンイレブン白河東釜子店	558,000	東
8	セブンイレブン大信増見店	483,500	大信
9	（有）松新酒店	456,000	白河
10	セブンイレブン白河実業高校前店	450,000	白河
11	MDとみやま	345,250	白河
12	(有)赤門	280,250	白河
13	(有)王王楼	265,000	白河
14	ファミリーマート白河真船店	250,000	白河
15	(有)矢吹商店	249,000	大信
16	グリル銀座	216,750	白河
17	セブンイレブン新白河４丁目店	207,500	東
18	ベビーチャイルドミルク	200,000	白河
19	そば処丸八	197,250	白河
20	(株)市川	195,000	白河

報告第3号　補助金支援実績について①

白河商工会議所

補助金名	認定書発行日	グループ構成員	認定
福島県中小企業等グループ補助金（令和3年福島県沖地震）復興事業計画認定	令和3年6月17日	2社	2社
	令和3年8月31日	4社	2社
	令和3年10月29日	10社	6社
	令和3年12月24日	15社	5社
	合計	15社	15社

≪福島県中小企業等グループ補助金（令和3年福島県沖地震）≫

令和3年2月13日に発生した福島県沖を震源とした地震により被災した中小企業者等の施設・設備の復旧・整備を支援するもの。

白河商工会議所を代表とする「白河商工会議所復興支援グループ」を組成、最終的な構成員は15社。

補助金額：4分の3（うち国が2分の1、県が4分の1）等　上限15億円

認定業種：葬祭業、不動産賃貸業、製造業、小売業

補助金額：19，848万円

補助金名	採択発表	全体の採択率	関与実績		
			応募件数	採択件数	採択率
令和2年度第三次補正予算 事業再構築補助金 （第3回受付締切分）	令和3年11月30日	【通常枠】 40.5%	5件	2件	40.0%

≪事業再構築補助金≫

ウィズコロナ・ポストコロナの時代の経済社会の変化に対応するために新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援することで、日本経済の構造転換を促すことを目的とした補助金。

補助金額：【通常枠】（従業員20人以下）～4,000万円、（21人～50人）～6,000万円
中小企業者等2/3

採択業種：印刷業、浄水器販売業

補助金名	採択発表	全体の採択率	関与実績		
			応募件数	採択件数	採択率
令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金 ＜一般型＞ （第6回受付締切分）	令和3年12月22日	77.0%	5件	5件	100.0%

≪小規模事業者持続化補助金≫

持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者の地道な販路開拓等の取り組みや、あわせて行う業務効率化（生産性向上）の取り組みを支援するもの。

補助金額：補助上限額50万円、補助率2/3以内（開業特例　上限100万円）

採択業種：建設業、不動産業、旅行業、Webサービス業、農業

採択金額：271万円

補助金名	採択発表	全体の採択率	関与実績		
			応募件数	採択件数	採択率
令和3年度 白河市ふるさとビジネス創業支援事業補助金	令和3年12月24日	100%	3件	3件	100.0%

≪白河市ふるさとビジネス創業支援事業補助金≫

市内において、地域資源を活かした新たなビジネス及び雇用の創出を図る創業者（第二創業を含む）が行う事業で、将来的な成長が見込める事業者に対し、事業費の補助を行うもの。

補助金額：補助上限額100万円で、補助対象経費の3分の2以内の額
採択業種：次の要件の全てに該当する事業が対象
（1）新たな需要または雇用の創出等、地域への貢献度が高い事業
（2）事業に実現性があり、事業の継続性が期待できる事業
採択金額：255万円

報告第4号 女性会事業について

白河商工会議所

「クリスマス親睦会」

1.実施日　令和3年12月16日(木)
2.参加者　23名
3.場　所　東京第一ホテル新白河
4.内　容　各種アトラクションを開催し、会員相互の親睦を深めた。

「フラワーアレンジメント研修会」

1.実施日　令和3年12月29日(水)
2.参加者　9名
3.場　所　(有)フラワーショップいくた
4.内　容　生花を使ったお正月飾りの制作。

今後の予定

「令和4年新春講和会・新年会」

1.実施日　令和4年1月17日(月)
2.参加者　18名予定
3.場　所　東京第一ホテル新白河
4.内　容　白河市長鈴木和夫氏より「白河市の将来展望と今後の取組み」について
ご講演いただき、その後新年会を開催する。

「白河商工会議所青年部　令和３年度 第１回臨時総会」

日　　時：令和3年9月15日（水） 午後7時～午後8時
場　　所：白河信用金庫西支店　1階会議室
議　　事：（議案第1号　令和4年度会長選任について）
議長は、役員改選に伴い、令和4年度の会長を選任する必要がある旨を述べ、その選任を諮ったところ、和知健明（ダルライザープランニング）現副会長が立候補し、その賛否につき、全員一致をもってこれを承認可決された。

令和4年度会長　和知健明

（議案第2号　令和4年度監事選任について）
議長は、引き続き、監事の選任を諮ったところ、全員一致をもって高木豊和（株式会社コウシン）現監事及び安田宗一郎（株式会社松河屋）資質向上委員会現副委員長が選任され、被選任者2名は就任を承諾した。

令和4年度監事　高木豊和
令和4年度監事　安田宗一郎

「白河商工会議所青年部　令和３年度 第１回臨時総会」

「街コンDEしらかわ２０２１」

日　　時：令和3年12月18日（土） 午後3時～午後7時
場　　所：白河市周辺
目　　的：少子化の大きな要因である「晩婚化・未婚化」に対する取組みとして、コロナ禍の情勢変化を考慮しつつ、白河市内外の独身男女が安心して参加できる街コンを開催し、出会いの場の拡大及び結婚機運の醸成に貢献することを目的とする。
参加者：53人（男性27名/女性26名）
成　　果：出会いの場をきっかけに、ご参加いただいた多くの男女が交友を持つことができ、1組のマッチングペアが誕生した。

◆12月支給　期末手当の引き下げについて

1. 改正の趣旨

福島県人事委員会勧告に準じ、期末手当の支給月数が変更されるため、改定するもの。

2. 改正の内容

期末手当の支給割合を次の表のとおり改正する。（R3.12.1適用）

＊年間支給月数を**0.15月分引き下げ**改定。（4.40月分→4.25月分）

	6月期	12月期	年間支給割合	備考
現行	2.20月	2.20月	4.40月	
令和3年度	2.20月（支給済み）	2.05月	4.25月（▲0.15月）	令和3年12月1日適用
令和4年度	2.125月	2.125月	4.25月	

3. 施行期日

本規則の一部改正（第22条期末手当）は、令和4年1月18日から施行し、令和3年12月1日から適用する。

議案第2号　会員加入について

白河商工会議所

受付期間：R3/11/1～R3/12/31

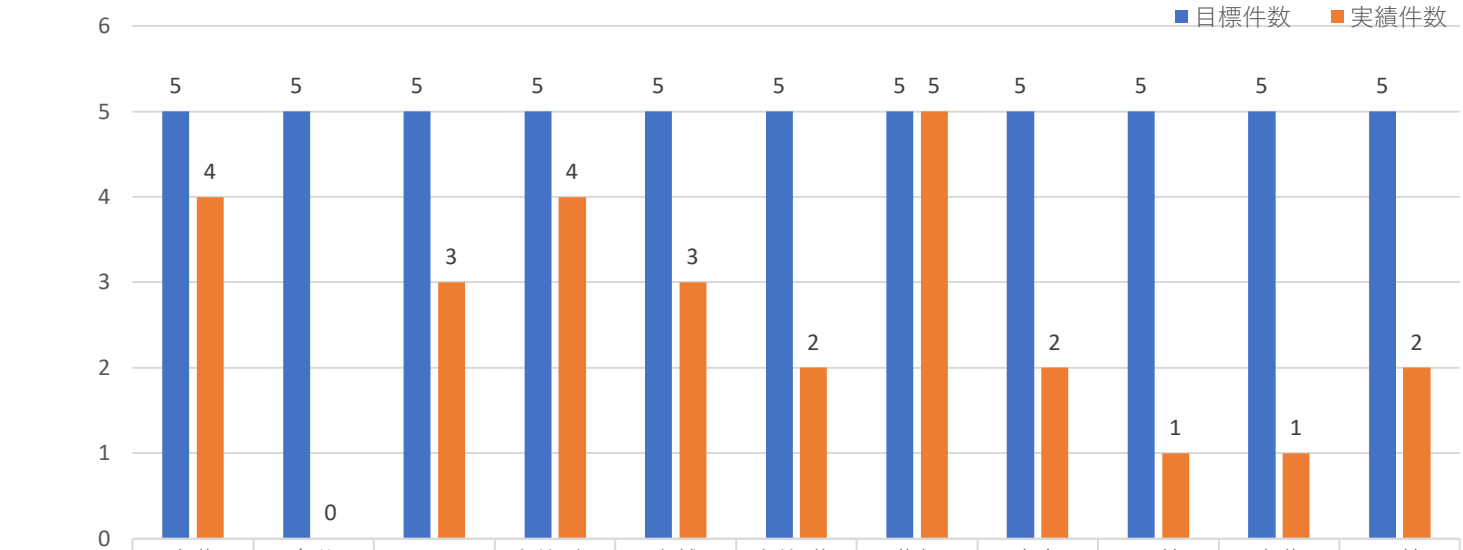
一般会員　2件

No.	受付日	事業所名	代表者名	住所	業種	口数	所属部会名	入会理由
1	3. 12. 7	フラワーショップベル	ハギワラリュウジ 萩原隆二	白河市愛宕町４８ ハリブンビルビル1F	生花小売・販売	3	商業部会	税務・金融相談 補助金申請
2	3. 12. 13	新日きのこ販売㈱	タナカ　ユウジ 田中雄二	白河市八幡山11-1	農産物卸売業・農業	5	商業部会	税務・金融相談 補助金申請

令和３年度会員入退会数（12/31現在）

年度末会員数	期中入会数	期中退会数	現会員数
1, 126	27	29	1, 124

令和３年度会員増強運動個人別目標・実績表



	内藤	今井	原	大竹(光)	大越	大竹(茜)	芳賀	中島	小針	安藤	小林
目標件数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
実績件数	4	0	3	4	3	2	5	2	1	1	2

令和4年度白河商工会議所基本方針設定の参考資料①

白河商工会議所

日本商工会議所　2021年12月27日、2022年度日本商工会議所　事業計画の概要（たたき台）より

Ⅰ. 新型コロナの影響を克服し、中小企業が成長・発展するための支援

1. 経済的苦境にある中小企業の事業継続に向けた支援

- 各地商工会議所の新型コロナウイルスに関する経営相談窓口の支援を継続する。

2. 感染拡大防止と社会経済活動の高次元での両立に向けた政策提言

- ポストコロナを見据えた中小企業の自己変革と地域の活力強化への支援について、政策提言をタイムリーにとりまとめ、政府与党に働きかける。

Ⅱ. 中小企業の自己変革への挑戦支援

1. デジタル化による生産性の向上、ビジネス変革への支援

- 「中小企業の経営課題解決に資するデジタル化を推進する」・「中小企業の事業再編・事業再生への支援、事業環境の整備を図る」

2. 大企業と中小企業がともに成長できる共存共栄関係の構築の推進

- 大企業と中小企業がともに成長することを目指す「パートナーシップ構築宣言」の宣言数の更なる増加、宣言内容の深化などを働きかける。

3. 経営実態を考慮した最低賃金の決定への働きかけ、賃金引上げに取組む中小企業の支援

- 中小企業の経営実態を踏まえた納得感のある最低賃金の決定を政府与党に働きかける。中小企業の自発的な賃上げにつながる生産性向上の取組みを支援する。

4. 経済成長と環境の両立を実現するエネルギー・環境政策の推進

- コスト負担の議論を含めたカーボンニュートラルへの移行政策をはじめ、「S＋3E」「環境と経済の好循環」を前提としたエネルギー・環境政策の立案と着実な実行を政府与党に働きかける。

5. 多様な人材の活躍に資する取組み、産業人材の育成への支援

- 「女性、外国人材等の多様な人材の活躍を推進する」、「産業人材の育成に資する検定試験を普及・推進するとともに、受験者の受験機会の増加を図る。

6. 海外展開・国際ビジネスに挑戦する中小企業への支援

- コロナ禍における中小企業の海外展開の実態を把握するとともに、貿易や投資環境の整備・改善に向けや意見書をとりまとめ、政府与党に働きかける。

Ⅲ. 地域ぐるみの地方創生の推進（次ページに続く）

1. ポストコロナを見据えた観光の再生

- 地域の多様な主体による連携、地域資源の磨き上げによる観光コンテンツの質の向上等、観光の再活性化に向けた地域の課題や取り組みについて調査・研究を行い、地域の好事例を横展開するとともに、観光振興に関する意見書をとりまとめ政府与党に働きかける。

令和4年度白河商工会議所基本方針設定の参考資料②

白河商工会議所

日本商工会議所　2021年12月27日、2022年度日本商工会議所　事業計画の概要（たたき台）より

Ⅲ. 地域ぐるみの地方創生の推進（続き）

2. 民間主導による公民共創まちづくりの取組みの推進

- コロナ禍における地方への関心の高まりを好機とした地方移住・定住、兼業・副業人材の活用、企業の地方移転など、地方分散化の取組みの推進を政府与党に働きかける。

3. 地域資源を活用した新商品開発や販路開拓・拡大等の取組みへの支援

- 産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約し、可視化するシステム（RESAS等）のデータ活用手法に関する研修会を実施する。

4. 国土強靱化に資する地域経済社会の基盤整備、震災復興、福島再生への継続的な支援

- 地方創生の推進、自然災害に対するレジリエンスの確保、持続的なサプライチェーン・物流基盤の構築等、豊かで強靱な国土形成の実現に向けた提言を行う。

5. 国際的ビッグイベントによる経済効果の地域への波及

- 2025年大阪・関西万博、2027年横浜園芸博等の国際的なビッグイベントの成功に向けて支援する。

Ⅳ. 新たな時代の商工会議所へ

1. 各地商工会議所とのネットワーク強化、スマートCCIの推進

- 「現場主義・双方向主義を実践する」、「各地商工会議所業務のデジタル化、役職員の資質向上を支援する」

2. 活動の見える化を通じた商工会議所のプレゼンス強化

- 記者レクの積極活用等により、主要メディア、ネットニュースへの記事掲載数を拡大する。

3. 事業拡大を通じた商工会議所の組織強化の取組み

- コロナ禍における中小企業への経営支援により、会員が増加した商工会議所の活動分析を踏まえ、退会慰留に努めるほか更なる会員増加に取組む。

4. 日商創立100周年記念式典をはじめとする周年事業の実施

- 新型コロナの状況に対応しつつ、「日本商工会議所創立100周年記念式典」を挙行し、全国515商工会議所とともに、未来への飛躍に向けた決意を表明する。

令和4年度白河商工会議所基本方針設定の参考資料③

白河商工会議所

中小企業庁長官

令和4年年頭所感

- 今年成し遂げなければならないこと、それは、ポストコロナの経済社会システムに向けた「転換」です。
- そして、日本の「転換」を進めるためのカギは、「成長」と「分配」の好循環の実現です。
- グリーンやデジタルなど新分野への展開や生産性向上につながる取組に果敢にチャレンジする中小企業の皆様を、事業再構築補助金、生産性革命推進事業などで支援いたします。
- さらに、経営者の高齢化が進む中、多くの中小企業の皆様が、事業を次の世代に引き継いでいく事業承継や、M&Aによる事業拡大など、企業戦略として大きな「転換」が必要な場面に直面することもあろうかと思います。
- これからも、税制や補助金により、中小企業の皆様の事業承継、M&Aを後押ししてまいります。加えて、中小企業自身の「転換」を後押しするため、事業者に寄り添い、対話と傾聴を重ねることで、事業者の経営課題設定を助け、解決に導く「課題設定型伴走支援」を日本全国に展開していきます。
- 成長への投資を進めると同時に、適正な「分配」を実現することも重要です。サプライチェーンの強靭化・再構築が進む中、連携して製品・サービスを提供する大企業と中小企業は、共に同じ目標を目指す「イコールパートナー」です。
- 大企業と中小企業が連携して高い付加価値を生み出し、それに見合った適切な利益を享受できるよう、パートナーシップ構築宣言の拡大など、取引適正化に向けた取組を官民連携して進めてまいります。

東北経済産業局長

年頭所感（重点施策）

1. 中小企業等の事業継続・事業再構築

- 地域経済・雇用を支える中小企業等が事業を継続できるよう資金繰りや円滑な事業承継を支援するとともに、変革する社会に対応するための事業再構築により企業の成長を促進してまいります。

2. 地域経済社会の変革（RX：Regional Transformation）の実現

- ①地域における価値創出の取組（地域イノベーション）を推進します。
- ②地域企業・産業等のDXの促進等、生産性の大幅な向上への取組を推進します。
- ③地域の持続可能性を高める取組を推進します。
- ④地域の産業・経済を支える人材の確保・育成に取り組みます。

3. 沿岸被災地域の復興完遂、福島復興の着実な推進

- 「第二期復興・創生期間」の取組を具現化するため、沿岸被災地域の主要産業である水産加工業等に対する支援強化、立地企業によるカーボンニュートラルへの対応に対する支援等の実施により、地域基幹産業の再建と発展を促進してまいります。

令和4年度白河商工会議所基本方針設定の参考資料④

白河商工会議所

福島県

2022年1月5日、福島民報・福島民友「知事の年頭会見要旨」より

Ⅰ. 産業政策

- 新型コロナの影響により落ち込んだ県内経済の回復を図るため、引き続き電子食事券の発行などによる需要喚起策、資金繰り支援に取り組む。
- 福島発の水素や技術を活用した新しい未来のまちづくりに向けた社会実装に取り組む。
- 医療、ロボット、航空宇宙などの新産業ではメードイン福島の革新的な技術や製品が生み出されるよう関連産業の育成・集積を進める。
- 農林水産業では需要に応じたコメの生産、収益性の高い園芸品目などの導入、県オリジナル品種の種苗の安定的供給体制の整備、沿岸漁業の本格的操業に向けた取組を強化する。
- 林業アカデミーふくしまを本格開講するなど担い手の確保・育成を図る。

Ⅱ. 地方創生・人口減少対策

- 県内への移住では首都圏との近接性をいかし、副業やテレワークの受け皿としての本県の優位性をアピールするとともに、地域資源を活用した福島ならではの「くらし」「しごと」を体験する取り組みを進める。

白河市

2022年1月6日、福島民報・「白河市長年頭会見」・「2022年の抱負」より

Ⅰ. 産業の振興

- 新型コロナウイルス感染症対策（3回目のワクチン接種に全力を挙げる）や地方分散を見据えた産業振興などに取り組む。
- 首都圏の会社に勤めながら地方で暮らす「転職なき移住」を視野に、テレワーク環境の整備や子育て支援の充実などに力を入れる。
- 市内の南湖公園や小峰城など文化財を観光資源として利活用していく。
- 2020年代初頭の開通を目標に整備されている294号国道白河バイパスを通る人を観光地に誘導するため足元の資源を磨き、さらなる利活用を図る。
- 小峰城では清水門の復元や東側丘陵地北面の杉林伐採による石垣の顕在化、帯曲輪の整備などに取り組んでいる。
- 南湖公園を安全に散策できるよう園路整備を進めるほか、関の森公園の再整備に向けた基本構想策定にも着手。
- 産業振興や観光などは広く面的な視点で取り組むべきであるため、県南地域はもとより、栃木県北部との連携も非常に重要。

Ⅱ. アフターコロナの展望

- 今後の傾向として、テレワークの普及などで首都圏から地方に来る人が増えると思う。産業振興や医師の確保、教育の充実に取り組み、住みたいと思われる街をつくる。
- アフターコロナは地方にとってのチャンス。それぞれの地域が持つ特性を伸ばすことが大切。白河には磨けるものが多くあり、伸びる素地が十分にあると考える。

令和4年度白河商工会議所基本方針設定のキーワード

白河商工会議所

Ⅰ. 個別支援

新型コロナウイルス感染拡大の影響を克服し、成長・発展するための支援

- 経営相談窓口の支援強化
- 事業継続対策（資金繰り、雇用維持・確保、売上維持・拡大、補助金利活用、新陳代謝（事業承継・創業））
- 観光・飲食分野における落ち込んだ需要の回復（消費喚起策） 例：ワクチン・検査パッケージの活用

ビジネス変革への挑戦支援

- デジタル化による生産性向上、ビジネス変革等への果敢に挑戦に対する後押し

Ⅱ. 地域支援

- 一極集中是正（地方分散型社会への受け皿づくり）
- ベンチャービジネス創出（若手人材発掘・育成）
- 移住、定住支援、新たな観光振興（観光の再生）
- 地域資源活用、若者地元定着、中心市街地活性化

Ⅲ. 政策提言・要望活動・調査

- 中小・小規模事業者や地域の抱える課題の克服につながる政策提言・要望活動
- 委員会、部会の活発化、議論の拡充
- 事業所実態調査（経営状況・課題・事業承継等）

Ⅳ. 組織財政基盤の強化・会議所活動の見える化

- 会員拡大、共済・福祉制度の推進、新たな収益事業の確立・推進、商工会議所の機能の強化・高度化、情報発信強化、職員の資質向上

※参考　白河市管内の令和4年度主な行事等

✓ 白河商工会議所「議員改選」（令和4年10月31日任期満了）
✓ 白河商工会議所経営発達支援計画（最終年度）
✓ 白河商工会議所青年部創立40周年
✓ 南湖神社御鎮座100周年